

KENWOOD

ワイヤレススピーカー


型名 AS-BT70



お買い上げありがとうございます。

- ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、本書を大切に保管してください。

- 初めてご使用になるときは、付属のACアダプターで充電してください。

	お買い上げいただきました製品について「ユーザー登録」をお願いいたします。ご登録いただきますと製品のサポート情報、製品情報やイベント情報の提供サービスなどをご利用いただけます。また、今後のよりよい製品開発のためのアンケートにもご協力をお願いいたします。
ユーザー登録のすすめ	●下記アドレスのホームページより、ご登録ください。 <i>https://jp.my-kenwood.com</i>

© 2014 JVC KENWOOD Corporation

	B5A-0275-00W1
	0614KMYMDWYSN

主な仕様	
●BLUETOOTH部	
通信方式	BLUETOOTH 標準規格 Ver.3.0 Class2
最大通信距離	約 10 m＊1
対応 BLUETOOTH プロファイル	HSP/HFP/A2DP/AVRCP/SPP
対応コーデック	SBC
対応コンテンツ保護	SCMS-T 方式
マルチペアリング	対応（最大 8 台まで登録可能）

＊1 通信距離はあくまで目安です。

●電源部・その他	
電源	付属 AC アダプターまたは内蔵リチウム充電電池
電池持続時間	約 10 時間＊2
充電方法	付属 AC アダプターにて充電
充電時間	約 3 時間
AC アダプター	入力：AC 100 V-240 V、50 Hz/60 Hz、1.2 A 出力：DC 13 V、2.3 A
消費電力（AC アダプター使用時・非充電時）	8 W（動作時） / 0.3 W（ノーマルスタンバイ時） / 0.5 W（BLUETOOTH スタンバイ時）
使用温度範囲	5℃ -35℃
外形寸法	幅 300 mm ×高さ 143 mm ×奥行き 80 mm
質量	約 1.1 kg（内蔵充電電池含む AC アダプター含まず）

＊2 使用条件により変わります。

●オーディオ部	
スピーカー	<ul style="list-style-type: none">L/R スピーカー：50 mm x 2 360 度用スピーカー：40 mm x 1 パッシブラジエータ x 1
最大出力	<ul style="list-style-type: none">L/R スピーカー：10 W + 10 W（THD 10%） 360 度用スピーカー：10 W（THD 10%）+Rch：10 W
入力端子（AUDIO IN）	φ 3.5 mm ステレオミニジャック

<ul style="list-style-type: none">“Made for iPod,”“Made for iPhone,”and“Made for iPad” mean that an electronic accessory has been designed to connect specifically to iPod, iPhone, or iPad, respectively, and has been certified by the developer to meet Apple performance standards. Apple is not responsible for the operation of this device or its compliance with safety and regulatory standards. Please note that the use of this accessory with iPod, iPhone, or iPad may affect wireless performance. iPod, iPhone, iPad are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries. Androidは、Google Inc.の商標です。 Nマークは米国およびその他の国におけるNFC Forum, Inc.の商標または登録商標です。

・本機の仕様および外観は改善のため予告なく変更することがあります。

・この製品の機種銘板は本体の底面にあります。

取扱説明書

		保証書	持込修理
品名	ワイヤレススピーカー	製造番号	
型名	AS-BT70		
お客様	お名前	ふりがな	様
	ご住所	〒000-0000 電話（ ） -	
お買い上げ年月日	年 月 日	保証期間	お買い上げ日から 本体 1年間
お買い上げ店	住所・店名・電話		

お客様へのお願い

- 本書にお買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ販売店名が記載されているかお確かめください。万一記入がない場合は直ちにお買い上げ販売店にお申し出ください。購入日の確認できる書類（シールやレシートなど）の添付でもかまいませんので、大切に保管してください。
- 製造番号の記載がない場合は、お手数ですが、お買い上げ商品の製品番号をお確かめのうえ、記入をお願いいたします。
- ご贈答品などで、本書記載のお買い上げ販売店に修理がご依頼にならない場合は、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。
- ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

ご相談や修理は
製品についてのご相談や修理のご依頼は、お買い上げの販売店にご相談ください。転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記の相談窓口にご相談ください。
お買い物相談や製品についての全般的なご相談 JVCケンウッドカスタマーサポートセンター
 0120-2727-87
携帯電話・PHS 一部のIP電話・FAXなどからのご利用は 電話 (045) 450-8950 FAX (045) 450-2308 〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

株式会社 JVCケンウッド

保証とアフターサービス




保証書
所定事項記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。保証期間はお買い上げの日より1年間です。
補修用性能部品の最低保有期間
製造打ち切り後6年です。補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。故障およびその他の状況により、修理ではなく製品交換になる場合がありますので、ご了承ください。お客様にご記入いただいた保証書は、保証期間中、およびその後の点検・サービス活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。
1. 保証期間中、取扱説明書および本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無償修理または本体部の交換をさせていただきます。その際、当社の判断で再生部品を用いる場合があります。商品と本書をお買い上げの販売店にご持参ご提示のうえ、修理をご依頼ください。
2. 保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合はお買い上げの販売店、または、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。
3. 次のような場合は保証期間内でも有料修理にさせていただきます。 <ul style="list-style-type: none">(1) 本書のご提示がない場合。 (2) 本書に型名、製造番号、お買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ販売店名の記載がない場合。 (3) ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。 (4) お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障および損傷。 (5) 火災、地震、風水害、雷その他の天災地変、虫害、塩害、公害、ガス害（硫化ガスなど）や異常電圧、指定以外の使用電源（電圧・周波数）による故障および損傷。 (6) 不具合の原因が本製品以外（外部要因）による場合。 (7) 一般家庭用以外（例えば業務用など）の長時間使用および車輛、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。 (8) 消耗品（電池など）の消耗。 (9) 持込修理の対象商品を直接メーカーへ送付した場合の送料はお客様負担とさせていただきます。また、出張修理を行なった場合には、出張料はお客様負担とさせていただきます。 (10) 上記利用目的のために、協力会社に業務委託を得ずに付加した部品またはインストールしたソフトウェア、ファームウェアが原因となって損傷が発生した場合。
4. この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって株式会社JVC ケンウッドおよびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

お客様の個人情報のお取り扱いについて
ご相談窓口におけるお客様の個人情報につきましては、株式会社JVCケンウッドおよびJVCケンウッドグループ関係会社(以下、当社)にて、下記のとおり、お取り扱いいたします。 <ul style="list-style-type: none">お客様の個人情報は、お問い合わせの対応、修理およびその確認連絡に利用させていただきます。 お客様の個人情報は、適切に管理し、当社が必要と判断する期間保管させていただきます。 次の場合を除き、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。 <ol style="list-style-type: none">上記利用目的のために、協力会社に業務委託する場合、当該協力会社に対しては、適切な管理と利用目的外の使用をさせない措置をとります。 法令に基づいて、司法、行政またはこれに類する機関から情報開示の要請を受けた場合。 お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。




安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。記載している表示・図記号についての内容を良く理解してから本文をお読みになり、必ずお守りください。



- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
	警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



	△記号は、注意(警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。
	○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	●記号は、行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。



危険



-  端子をショートさせない。また、金属製のネックレスやコインなどの金属小物といっしょに携帯または保管しない
-  火の中に投入したり、加熱しない
高温での充電・使用・放置をしない
発熱や発火、破裂の原因になります。

--	--

注意


-  **電源プラグ(ACアダプター)を抜くときは電源コードを引っ張らない**
コードに傷が付き、火災・感電の原因となります。**必ず電源プラグ(ACアダプター本体)を持って抜いてください。**
-  **本機の取り扱いについて**
本体や AC アダプターを布や布団や毛布でおおったり、つつんだりしないでください。熱がこもり、ケースが変形し、火災の原因となることがあります。風通しのよい状態でご使用ください。

-  **湿気やほこりの少ない場所で使用・保管する**
発熱や発火、感電の原因になります。
-  **本機を使用するときは、音量を上げすぎない**
耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて使用すると、聴力に悪い影響を与えることがあります。はじめから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳をいためることがあります。音量は徐々に上げましょう。


-  **火のそばやストーブのそば、車内、お風呂場など高温、高湿になる場所で使用したり、放置したりしない**
発熱や発火、破裂の原因になります。
-  **物を載せたり、落下しやすいつところに置かない**
発熱や発火、感電、けがの原因になります。


使用上のご注意

- 心臓にペースメーカーを装着している方は使用しないでください。ペースメーカーも、本システムの電波の影響を受ける恐れがあります。
- 病院などの医療機関、医療機器の近くでは本機を使用しないでください。電波の影響によって機器の誤作動が発生し、事故の原因になります。
- 航空機内で使用しないでください。電波の影響によって機器の誤作動が発生し、事故の原因になります。


	充電式電池のリサイクルについて
Li-ion 00	本機に内蔵されている充電電池はリサイクルできます。充電電池の取りはずしはお客様自身では行わないでください。本機を廃棄するときは、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。


 警告
--

-  ACアダプターは、根元まで差し込んでみゆるみがあるコンセントには接続しない
発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事にコンセントの交換を依頼してください。


-  万一、次のような異常が発生したときは、そのまま使用しない
 - 煙が出ている、変なにおいがするなど異常のとき
 - 内部に水や金属物が入ってしまったとき
 - 落としたり、キャビネットが破損したとき
 - 電源コード(ACアダプター)が傷んだとき（芯線の露出、断線など）


このようなときは、すぐに電源を切り、AC アダプターをコンセントから抜いてください。煙が出ているときは、止まったのを確かめてから販売店に修理を依頼してください。お客様ご自身が修理することは危険です。絶対にやめてください。


-  **電源プラグ(ACアダプター)やコンセントにほこりや金属が付着したまま使用しない**
ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。半年に一度はプラグを抜いて乾いた布でふいてください。

-  **この機器を分解・改造しない**
故障や火災・感電の原因となります。

-  **表示された電源電圧以外の電圧で使用しない**
故障や火災・感電の原因となります。



-  **水をかけたりぬらしたりしない**
発熱や発火の原因となります。

-  **ぬれた手でACアダプターを抜き差ししない**
感電の原因となります。

-  **ACアダプターの取り扱いに注意する**
火災や感電の原因になるため、
 - 付属のACアダプター以外は使用しないでください。
 - 付属のACアダプターを本機以外の機器には使用しないでください。

--	--

電波について

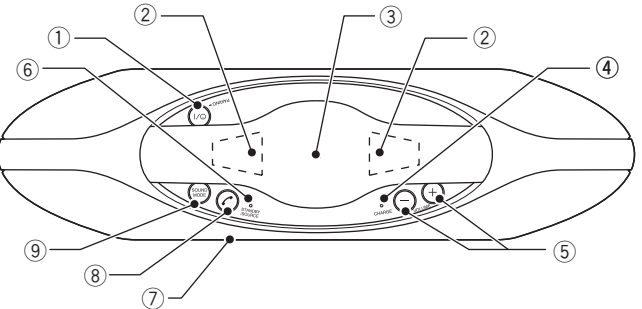
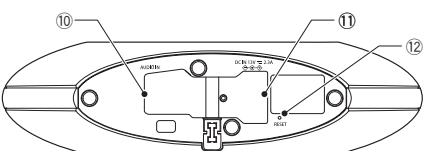
	<ul style="list-style-type: none">本機は、電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として技術基準適合証明を受けております。したがって、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。日本国内のみで使用してください。日本国外で使用するると各国の電波法に抵触する可能性があります。以下の事項を行うと、法律で罰せられることがあります。 <ul style="list-style-type: none">一分解/改造すること 本機の証明表示(㊦)を改変すること
	<ul style="list-style-type: none">2.4 FH 1 <ul style="list-style-type: none">2.4：2.4 GHz帯を使用する無線機器です。 FH：FH-SS変調方式を表します。 1：電波と干渉距離は10 mです。 ：全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを表します。

本機の使用周波数帯(2.4 GHz)では、電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。
・本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
・万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、または本機の運用を停止（電波の発信を停止）してください。
・そのほか、「他の無線局」に対して有害な電波干渉が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときには、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。
・使用可能距離は見通し距離約10 mです。
鉄筋コンクリートや金属の壁等をはさんで本機とご使用のBLUETOOTH機器を設置すると電波を遮ってしまい、音楽が途切れたり、出なくなったりする場合があります。本機を使用する環境により伝送距離が短くなります。
・下記の電子機器と本機との距離が近いと電波干渉により、正常に動作しない、雑音が発生するなどの不具合が生じることがあります。
－2.4 GHzの周波数帯域を利用する無線LAN、電子レンジ、デジタルコードレス電話などの機器の近く。電波が干渉して音が途切れることがあります。
－ラジオ、テレビ、ビデオ、BS/CSチューナー、VICSなどのアンテナ入力端子を持つAV機器の近く。音声や映像にノイズが入ることがあります。
・本機は電波を使用しているため、第三者が故意または偶然に傍受することが考えられます。重要な通信や人命にかかわる通信には使用しないでください。

Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、株式会社JVCケンウッドは、これらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

BLUETOOTH について
BLUETOOTHは、デジタル機器同士で通信を行うための無線通信規格のひとつです。BLUETOOTHには、通信の用途に応じて定められた「プロファイル」というプロトコル（通信手順）が規定されています。

BLUETOOTHプロファイルについて
<ul style="list-style-type: none">A2DP (Advanced Audio Distribution Profile) AVRCP (Audio/Video Remote Control Profile) HSP (Headset Profile) HFP (Hands-Free Profile) SPP (Serial Port Profile)

各部の名称	
天面	
	
① 電源ボタン ② イルミネーション LED ③ Nマーク ④ CHARGE LED ⑤ VOLUME +/- ボタン	⑥ STANDBY/SOURCE LED ⑦ マイク(マイクはグリルの中にあります) ⑧ (ハンスフリー)ボタン ⑨ SOUND MODEボタン
底面	
	
⑩ AUDIO IN 端子 ⑪ DC IN 端子 ⑫ RESETボタン	
本機のLED表示について 【STANDBY/SOURCE LED】 電源入り中	
動作	LED表示
BLUETOOTH機器接続待ち	青色が点滅
ペアリング待機中	青色がはやく点滅
BLUETOOTH機器接続中	青色が点灯
AUDIO IN 信号入力あり	紫色が点灯
AUDIO IN 信号入力なし	紫色が点滅
電源切り中	
動作	LED表示
ノーマルスタンバイ (AC未接続)	消灯
ノーマルスタンバイ (AC接続)	赤色が点灯
BLUETOOTHスタンバイ(機器未接続)	青色がゆっくり点滅
BLUETOOTHスタンバイ(機器接続)	青、赤色が交互に点滅
【CHARGE LED】	
動作	LED表示
電池残量わずか (ACアダプターで充電してください)	橙色が点滅
充電中	橙色が点灯
満充電	消灯
付属品：ACアダプター(JD1027-000A)	

BLUETOOTH 機器を本機に接続する

ご使用のBLUETOOTH機器の種類によって次の3つから接続方法を選んでください。接続方法は、ご使用の機器の取扱説明書をあわせてご覧ください。

NFC機能搭載のBLUETOOTH機器を接続する場合

1 BLUETOOTH機器のNFC機能をオンにする

本機の電源を入れる

BLUETOOTHスタンバイの場合は、電源を入れる必要はありません。手順3に進んでください。

BLUETOOTH機器を、本機のNマーク部分にタッチする

本機のNマーク部分にお使いのBLUETOOTH機器のNマークを合わせるようにタッチします。BLUETOOTH機器の画面の指示にしたがって接続を完了してください。

本機のSTANDBY/SOURCE LEDが青く点灯していることを確認する

接続が完了しました。

NFC機能がないBLUETOOTH機器をはじめて接続する場合

はじめて接続する場合は、BLUETOOTH機器と本機をペアリングする必要があります。AUDIO IN端子にステレオミニケーブルを差し込んでいる場合は、ステレオミニケーブルを抜いてください。

本機の電源を入れる

[電源]ボタンを3秒以上押しつづける

本機がペアリング待機状態になり、STANDBY/SOURCE LEDがすばやく青点滅します(5分以上経過するとペアリング待機状態が解除されます)。

ご使用の機器の電源を入れ、ペアリングができる状態にする

(例)

Android端末の場合

「**設定**」、「**無線とネットワーク**」の順にタップする

「**Bluetooth**」がオフになっている場合は、「オン」にする

つづいて、「**Bluetooth設定**」、「**端末のスキャン**」(もしくは準じる項目)の順にタップする

iPhoneの場合 以下のいずれかの手順を参考にしてください。

「**設定**」、「**Bluetooth**」の順にタップする

または、「**設定**」、「**一般**」、「**Bluetooth**」の順にタップする

上記のいずれの場合も、「**Bluetooth**」がオフになっている場合は、「オン」にする

準備する

■ 本機を充電する

本機は、ACアダプターまたは内蔵リチウム充電電池のどちらでも使用できます。はじめて本機を使うときは、付属のACアダプターをつないで充電してください。

■ 付属のACアダプターをつなぐ

1 付属のACアダプターのDCプラグを本機底面のDC IN 端子に挿入する

2 ACアダプターの電源プラグをコンセントに挿入する

CHARGE LEDが橙色に点灯して充電が始まり、充電完了後に消灯します。充電時間は約3時間です。

基本操作

■ 電源を入れる

[電源]ボタンを1回押す

イルミネーションLEDが点灯し、電源が入ります。AUDIO IN端子にステレオミニケーブルが差し込まれている場合、AUDIO INソースが選ばれます。

■ 電源を切る

[電源]ボタンを1回押す

イルミネーションLEDが消灯し、電源が切れます。

本機のスタンバイモードについて

本機には、2つのスタンバイモードがあります。

ノーマルスタンバイ	: BLUETOOTH機能が停止していて、消費電力が少ないモードです。
BLUETOOTHスタンバイ	: BLUETOOTH機能が動いており、リモコンアプリで本機の電源を入れることができます。

■ スタンバイモードを切替える

本機の電源が入りの状態で [SOUND MODE] ボタンと [VOLUME +] ボタンを同時に3秒以上押しつづける

工場出荷時はノーマルスタンバイに設定されています。スタンバイモードが切替わった直後に本機の電源が切れます。

BLUETOOTH 機器を本機に接続する (つづき)

4 ご使用の機器で「BT70」を選ぶ

本機とご使用のBLUETOOTH機器が接続されます。

- ペアリング中に、相手機器からPINコードの入力を求められる場合があります。そのときは、本機のPINコード“0000”を入力してください。

5 本機のSTANDBY/SOURCE LEDが青く点灯していることを確認する

ペアリングが完了しました。

ペアリング済みのBLUETOOTH機器を接続する場合

1 本機の電源を入れる

2 ご使用の機器の電源を入れ、接続できる状態にする

(例)

Android端末の場合

「**設定**」、「**無線とネットワーク**」の順にタップする

「**Bluetooth**」がオフになっている場合は、「オン」にする

つづいて、「**Bluetooth設定**」、「**端末のスキャン**」(もしくは準じる項目)の順にタップする

iPhoneの場合 以下のいずれかの手順を参考にしてください。

「**設定**」、「**Bluetooth**」の順にタップする

または、「**設定**」、「**一般**」、「**Bluetooth**」の順にタップする

上記のいずれの場合も、「**Bluetooth**」がオフになっている場合は、「オン」にする

3 ご使用の機器で「BT70」を選ぶ

本機とご使用のBLUETOOTH機器が接続されます。

マルチペアリング

本機は最大8台のBLUETOOTH機器とのペアリング情報を登録できます。9台目の機器をペアリングした場合、もっとも古い機器のペアリング情報が新たな機器の情報で上書きされます。

自動接続

本機は前回接続したBLUETOOTH機器に自動的に接続を試みます。

接続中のBLUETOOTH機器と切断する場合

接続中のBLUETOOTH機器と切断する場合は、以下のいずれかの操作を行ってください。

- 本機の[電源]ボタンを3秒以上押しつづける
- 本機のNマーク部分にお使いのBLUETOOTH機器のNマークを合わせるようにタッチする(NFC機能搭載の場合)

BLUETOOTHで音楽を聞く

1 本機の電源を入れ、BLUETOOTH機器と接続する

ご使用の機器が接続できない場合は、「ペアリング済みのBLUETOOTH機器を接続する場合」をご覧ください。

2 BLUETOOTH機器内の音楽を再生する

本機から音楽が再生されます。

3 ボリューム操作を行う

- [VOLUME +] ボタンを押すと音量が大きく、[VOLUME −] ボタンを押すと音量が小さくなります。
- 音量が最大か最小になると、イルミネーションLEDが点滅します。
- ご使用のBLUETOOTH機器の音量もあわせて調節してください。

サウンドモードの選択

お好みに合わせて、サウンドモードを選べます。

[SOUND MODE] ボタンを繰り返し押す

サウンドモードが、ステレオ→エンハンスドステレオ→360°サウンドの順に切り替わります。

ステレオ	: 通常のステレオ再生
エンハンスドステレオ	: 奥行きのある位置にスピーカーが擬似定位した音を再生
360°サウンド	: 360度全方向に音が広がります。

リモコンアプリを使う

BLUETOOTHに対応したAndroid端末・iPhoneから、専用リモコンアプリ「KENWOOD Audio Control BR2」を使って、本機をリモコン操作することができます。

AndroidアプリはGoogle Playから、iPhoneアプリはApp Storeから検索してダウンロードしてください。

Androidアプリはあらかじめ本機とペアリングを済ませてからお使いください。iPhoneアプリはあらかじめ本機とBLUETOOTH接続してからお使いください。また、本機がリモコンアプリを使用する機器以外とすでにBLUETOOTH接続中である場合には切断してからお使いください。

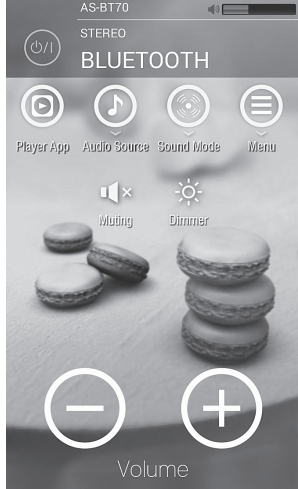
- アプリ画面や内容に変更になる場合があります。
- すべての端末での動作を保証するものではありません。

リモコンアプリでは次の操作などが行えます。

- 電源のオン/オフ
- 音量
- サウンドモード
- オーディオソース
- 消音
- DIMMER

リモコンアプリで本機の電源を入れるには、あらかじめBLUETOOTHスタンバイにしておく必要があります。BLUETOOTHスタンバイについては「本機のスタンバイモードについて」をご覧ください。

(例)



リモコンアプリを使用する上での制約

【Androidアプリ】

- Android OS 2.3.3～5.0まで
- SPPプロファイルに対応している端末

【iPhoneアプリ】

- iOS 5.1～9.0まで

通話する

- 本機で通話するには、ハンズフリーに対応した BLUETOOTH 機器と接続する必要があります。
- ご使用の機器が接続できない場合は、「ペアリング済みの BLUETOOTH 機器を接続する場合」をご覧ください。

■ 電話を受ける

本機から着信音が聞こえたら、[(ハンスフリー)] ボタンを押す

- 音楽を再生中に着信すると、音楽は自動的に停止します。
- [VOLUME] ボタンで通話音量を調節することができます。
- 通話中は右スピーカーからのみ音声が出力されます。
- スマートフォンなどの機種によっては、スマートフォン側の着信音を変更しても、本機固有の着信音しか鳴らないものがあります。
- 着信中に[(ハンスフリー)] ボタンを長押しすると着信拒否をします。

■ 電話を切る

通話中に[(ハンスフリー)] ボタンを押す

■ 通話を切替える

通話中に本機の[(ハンスフリー)] ボタンを長押しする本機とスマートフォンとで通話の切替えができます。

その他

BLUETOOTH 非搭載機器との接続

本機底面のAUDIO IN 端子を用いてBLUETOOTHを搭載していないオーディオプレーヤーと接続することもできます。

AUDIO IN 端子にステレオミニケーブルを差し込むとAUDIO INソースに切り替わります。AUDIO IN 端子からステレオミニケーブルを抜くとBLUETOOTHソースに切り替わります。

イルミネーションのDIMMER(調光)機能

[(ハンスフリー)] ボタンと [VOLUME −] ボタンを同時に押すごとにイルミネーションLEDの明るさが明→暗→消灯の順に切り替わります。

オートパワーセーブ(節電機能)

BLUETOOTH機器が未接続状態、ボリュームが最小の状態、アプリで消音になっている状態、AUDIO INからの信号がない状態のいずれかが約15分続くと、本機の電源が自動的に切れます。

- AUDIO IN に接続した場合、接続機器のノイズにより本機能が動かない場合があります。
- 入力する音楽信号レベルが小さいと、オートパワーセーブが動作してしまう場合があります。その場合は入力音楽信号のレベルを上げてください。

故障かな?と思ったら

当社ホームページ(http://www2.jvckenwood.com/)から最新のFAQ(よくあるご質問)情報をご覧ください。サービス窓口にご相談になる前に、下記の項目をチェックしてみてください。

症状	対処
電源の問題	
電源が入らない	付属のACアダプターを接続し充電をしてください。
充電できない	付属のACアダプターを正しく接続してください。
接続の問題	
NFCで接続できない	<ul style="list-style-type: none">スマートフォンにケースを付けている場合は、ケースをはずしてください。 本機とBLUETOOTH機器のNマークを合わせてタッチしてください。 スマートフォンのNFC機能が有効になっているか確認してください。
ペアリングできない	<ul style="list-style-type: none">本機がペアリング待機状態になっているか確認してください。
接続できない	<ul style="list-style-type: none">他の機器と接続中でないか確認してください。 BLUETOOTH 機器でペアリングを解除し、接続をやりなおしてください。
BLUETOOTH機器を本機に接続後、すぐに動作しない	ご使用のBLUETOOTH機器によっては、BLUETOOTH機器を本機に接続してLEDランプが青く点灯しても、BLUETOOTH機器の接続動作の時間差により、すぐに動作しない、または音が途切れる場合があります。
音の問題	
音が出ない	<ul style="list-style-type: none">接続が正常にできているか確認してください。 ご使用の機器は A2DP のプロファイルに対応していますか。ご使用の機器の説明書をご確認ください。 本機および BLUETOOTH 機器の音量を調節してください。
音が途切れる、またはひずむ、ノイズが出る	<ul style="list-style-type: none">電波を遮ってしまう物、壁、人体が本機と BLUETOOTH 機器の間にある場合、音が途切れたり、動作反応が悪くなる場合があります。 2.4 GHz の周波数を使用する機器 (電子レンジ、無線 LAN、コードレス電話など) を本機から離してください。 充電をしてください。 本機の音量を下げてください。または BLUETOOTH 機器の音量を下げてください。
その他の問題	
通話できない	<ul style="list-style-type: none">接続が正常にできているか確認してください。 ご使用の機器は HFP のプロファイルに対応していますか。ご使用の機器の説明書をご確認ください。
電源を入れてもイルミネーションLEDが点灯しない	[(ハンスフリー)] ボタンと [VOLUME −] ボタンを同時に押し、イルミネーション LEDの明るさを変更してください。

上記の処置をしても正しく動作しないときは、**本機底面の [RESET] ボタンをペン先などで押し**てください。

- 使用時間が短くなったら内蔵充電電池の交換時期です。
- 内蔵充電電池を交換するときはお買い上げの販売店へお問合せください。